



後期中間テストは、3年生にとって私立高校決定のための、とても大事なテストとされています。3年生みんなが頑張るテストなので、いつも通りでは点数や順位が下がってしまうこともあると思います。

楽しかった体育祭、文化祭も終わり、しっかり切り替えることが、テストで良い結果を出すことにつながると考えます。受験につながる良いスタートを切れるよう、集中して取り組みたいです。

後期中間テストを1週間後に控えた3年生女子の声です。ほぼ原文のまま掲載しました。

11月25日（木）、26日（金）の二日間、後期中間テストを行います。3年生にとっては、12月中に私立高校や専修学校の受験校を決定するため、その際の参考資料につながる重要なテストになります。これまでの定期テストとは少し重みが違うことが、この女子生徒の声から感じられます。

3年生に限らず、1・2年生もしっかり準備をして、後期中間テストの日を迎えましょう。

3年生が「思春期教室」を実施しました

11月16日、17日の二日間で、3年生が「思春期教室」を実施しました。豊田市子ども家庭課より講師の方をお招きし、妊娠や出産、性に関する指導を行っていただきました。



<赤ちゃん人形を抱っこしたよ！>

【生徒の声】

「この思春期教室を通して学んだことは、『自分の身体と心について知る』ということです。僕は、これから自分のことについて、もっとくわしく知り、自分を大切にしていきたいです」(男子)

「思春期教室を通して、改めて命の大切さを感じました。私たちの命は『3億分の1の奇跡』ということを知り、驚きました。自分と自分が将来大切にしたい人のためにも、自分の行動に責任をもって、生きていきたいです」(女子)

「思春期教室でたくさんのことを学びました。保健の授業で習ったことを、改めて外部の方から教えていただき、理解がより深まりました。特に心に残っていることは、妊娠や出産の大変さです。これを習ったことにより、母への感謝の気持ちが深まりました」(男子)

この授業は、毎年、義務教育を修了する直前のこの時期に実施しています。本物の赤ちゃんふれあう体験活動にも応募しましたが、コロナ禍で2年続けて中止になりました。

三河上郷駅前広場

イルミネーション事業

今年も始まります

上郷地域の特色ある「冬の風物詩」とも言える三河上郷駅前広場のイルミネーションが、今年も点灯されます。今年で16回目になります。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年と同様、例年点灯初日に開催されていた「点灯式」は行われません。本校の地域学校共働本部との関わりもある事業ですので、お時間がある時にぜひ足を止めて、ご覧ください。

「WE LOVE かみごう」の気持ちと共に。

★期 間 11月20日(土)～3月18日(金)

※例年より1か月長いです

16:30点灯 24:30消灯

★場 所 愛知環状鉄道三河上郷駅前広場

(雨天決行)



<昨年度の駅前イルミネーション>

体育祭・文化祭を振り返ります

中学校生活最後＝3年生の声から

昨年度は体育祭を行うことができなかったため、2年ぶりの体育祭となりました。特にアルティメットが印象に残っています。クラスメイトが活躍した時に、まるで自分のことのようにクラス全体で喜ぶ仲間の姿を多く見ることができ、クラス力の高さを感じました。

次は後期中間テストが待っています。3年生は受験勉強に本腰を入れなければなりません。団結力を忘れず、全員で立ち向かっていける上中生でありたいです。(男子)

実に3年生らしいコメントです。申し分ありません。気持ちがテスト、受験勉強に向かっています。



勝敗に目が行きがちですが、勝った負けたは、その時だけ。大切なことは勝敗だけにあらず。



「台風の日」では5位だったけれど、最後までみんなで応援をすることができました。アンカーに5位だとわかっていても、熱い声援が送っていた気がしました。このことでクラスは、より一致団結することができました。最後の体育祭は競技数は少なかったけれど、クラスみんなが「楽しかった」と言っていたし、私自身も楽しかったのが最高でした。(女子)

セルフジャッジでも、クラス間のもめ事はなし。そこに上中生の心の広さを感じました。

コロナウイルスの影響で学年ごとに行われた今年の体育祭。特に印象に残るのはアルティメットです。風の強さもあり、思った所にディスクが飛ばなかったけれど、チームのみんなと楽しくプレーすることができ、とてもいい思い出になりました。(男子)



たしかに最新の技術を駆使した表現方法が随所に散りばめられていましたね。

文化祭第一部の学習発表の部では、3年生が国際交流セミナー、2年生が赤十字トレセン、1年生がSDGsの発表を行いました。国際交流では、今年も海外へ行くことはできなかったようですが、自分の住む地域を紹介できたということでした。トレセンの防災すごろくの話、1年生のフードロスの発表もとてもわかりやすく、理解を深めることができました。(男子)

文化祭で一番印象に残ったのは、生徒会企画です。いろいろな先生方の普段は見るできない部分が見られたことが、とても面白かったです。

今までになかったタブレットを使った投票など、新しい発想が詰まった企画は最高の思い出になりました。(女子)

各学年の代表生徒が、プレゼンテーションソフトを活用し、わかりやすい説明してくれましたね。

文化祭の有志発表で心に残っているのは、拍手で盛り上げたことです。コロナの影響で大きな声を出せないため、その分、みんなが全力の拍手で盛り上げていました。

生徒会の役員や有志発表の出演者、先生方がコロナ禍でも楽しい文化祭になるように、企画してくれたり、朝早くから練習や準備を進めたりしてくれました。ありがとうございました。(女子)



「コロナ禍での楽しみ方」今年は仕方ないですね。来年は大きな声が出せる日が来るのでしょうか？